



ほけんだより

かのん保育園 H30. 4月号

いよいよ新年度がスタートしますね。新しい環境で体調を崩すこともあるかもしれません。一緒に子どもたちの健康について考えていきましょう。どこか痛いと言っている、朝から機嫌が悪い、食欲がないなど小さいことでも登園の際にお伝え下さい。今年度も子どもたちの健康を一緒に見守っていきたいと思います。

【年間保健行事予定】

4月23日（月）尿検査（やま・うみ・たいよう組）
4月16日（月）視覚検査（うみ組）
5月30日（水）内科健診（前期）
6～7月 歯科健診（今年度より年に2回実施になります。）
11月～1月 内科健診（後期） 歯科健診（後期）
（日程は変更する場合がありますのでご了承ください。）



【登園許可証明書・感染症病状確認書について】

今年度より書式が新しくなりました。お便りと一緒に配布しておりますのでご確認ください。色付きになっておりますがコピーして白黒で使用して頂いても問題ありません。また従来の書式を使用も可能です。

【乳児健診後の提出書類について】

保健センターで乳児健診（4カ月健診・1歳半健診・3歳健診）を受けられましたら、結果が記載されているページのコピーの提出をお願いしております。今まで提出して頂いていた予防接種健診確認書に添付し提出してください。

【うみ組の保護者の方へ】

4月16日に視聴覚検査を行います。「視力と聴力の調査のお願い」を後日お配りしますので、最終ページの調査票をご記入のうえ、事務室前のポストへ提出して下さい。

【たいよう組の保護者の方へ】

4月1日～来春3月31日までに「麻しん風しん（MR）Ⅱ期」の予防接種を受けましょう。予防接種を受けたら予防接種確認届けの提出をお願いします。

～病後児保育室のご案内～

姉妹園のきらら保育園（能見台駅徒歩約8分）には病後児保育室「ひかり」があります。普通保育に登園できない回復期のお子さんをお預かりできます。案内を裏面に載せておりますのでぜひご活用ください。

病後児保育室「ひかり」のご案内



病気の回復期にあるお子さんと、いつもの保育園・幼稚園・小学校では
1日過ごす体力がない時にご利用できます

さらに保育園病後児保育室「ひかり」は横浜市病児・病後児保育事業により運営しております。

お子さんの病気の時、お仕事の都合がつく場合はお家でゆっくりとお過ごしされることがお子様にとっても最適かとは思いますが、お仕事を休むことが難しいこともあると思います。そんな時に、選択肢の1つとして病後児保育室「ひかり」を考えていただけたらと思います。

<利用の流れ>

- ①登録票（様式3）の提出（直接お持ちいただいても、郵送・FAXでも大丈夫です）
- ②仮予約（お電話またはさらに保育園で直接仮予約が可能です）
- ③病院を受診し医師に相談 連絡書（様式4）を記入してもらう
（利用施設欄に「病児・病後児どちらでも可」に〇がついていれば利用出来ます）
- ④本予約（受診後、再度さらに保育園までご連絡ください。病名や与薬などについて確認をします）
- ⑤申込み書（様式5）を記入（利用日当日にご持参下さい）

登録はご利用日当日でも可能です。又、利用したい日当日に「今から受診するので、仮予約をしても大丈夫ですか」という状況でも、病後児に空きがあればご利用いただけます。（定員は4名）

*** 病気の急性期は、病後児保育室ではお預かりが難しいときもありますので、まずは主治医にご相談下さい。**

<対象は？>

生後6か月～小学校6年生まで

<利用料は？>

- ・1人1回2000円

（横浜市内住の生活保護世帯、市民税非課税世帯及び寡婦（夫）控除のみなし適用により市民税非課税相当と認められた世帯は全額減免です）

- ・給食・おやつ費：500円

<利用時間は？>

月～金 7:30～18:30まで

土 7:30～15:30まで

どんな時に利用できる？

- ・高熱から徐々に解熱している時や
37℃台の発熱の時
- ・与薬や吸入など処置が必要な時
- ・下痢が頻回で、お食事もあり進まない時
（状態に応じて胃腸食をご用意できます）
- ・喘息の発作後、症状が落ち着かないときや
室内で過ごした方がいい時など
- ・解熱後、いつもの保育園・幼稚園・小学校で
過ごすにはまだ体力が回復していない時

判断に迷った際は
お電話でご相談下さいね。



問い合わせ

さらに保育園 病後児保育室「ひかり」

TEL: 045-790-3440

気軽にお問合わせください

